

## さかな ひかり あつ 魚は光に集まるくせがあるの

### ひかり あつ さかな おお 光に集まる魚は多い

さかな しゅるい によって、ひかり あつ せいしつ があります。むかし さかな せいしつ りよう して、よる たいまつ や、かがり火 を使って 魚 を集め、漁 をしていました。さいきん でんきしゅうぎょうとう がつか 使われています。

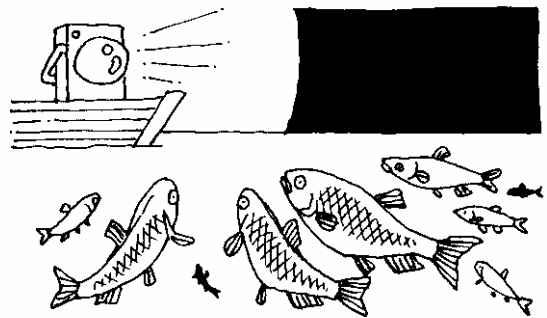
ひかり あつ さかな 光に集まる魚は、ニシン、イワシ、アジ、サバ、サンマ、サヨリ、トビウオ、イカナゴ、なかま の仲間です。ほかに、スルメイカやカニ、クルマエビもよく集まります。

### さかな せいちよう じき へんか 魚の成長の時期によって変化する

おとなになった さかな には、ひかり あつ せいしつ なくとも、こうお たまご (子魚) からかえってすぐのころの さかな ) のときは ひかり あつ せいしつ 集まる、という さかな もいます。うみ じき 海にいる時期のアユやウナギが、その例です。れい かい 海そうがしげっている ところ にいる こうお は、ほとんどどれも、ひかり あつ せいしつ 集まる性質が見られます。

なぜ、ひかり あつ 光に集まるのかというわけは、つぎ ようないくつかのせつめい 説明がされています。まず、もともと さかな ひかり ひかり 魚は、光のしげきで、光のもとにちか 近づこうという せいしつ 性質があるからという せつ 説、えさのプランクトンが ひかり あつ せいしつ 集まる性質があるから、あるいは、ひかり ところ むれ なかま 光のある所では、群の仲間をみ 見つけれられるからという せつ 説などです。これらのりゆう がさ 理由が重なっていると、かんが 考えられています。

(監修・安部 義孝)



集魚灯で、光に集まる魚をとる漁法もある

